

1Office365access 利用の場合（2019 版も共通）

Office365 の更新は、ネット配信なので、更新データはPC内に無いので、

アンインストールは、下記のようにコマンドをします。

(Office365 や Office2019 は、C2R(Click to Run)形式という従来の MSI(インストーラ)形式とは異なり、インターネット上から自動的に最新のモジュールがダウンロードされて実行される形式になっています。

処理 1

Access ロールバック.bat をコピーしてデスクトップに張り付けて、解凍してから、実行してください。

処理には、数分かかります。(5分?)
これで、指定のバージョンに戻ります。

2 msaccess365 の自動更新を止める

Msaccess 通常版(ランタイム版で無いユーザー)利用ユーザー向けの処理です。、

次回実行時に再び最新のビルド番号の物がダウンロードされないように、自動更新を停止することも忘れずに・・・。

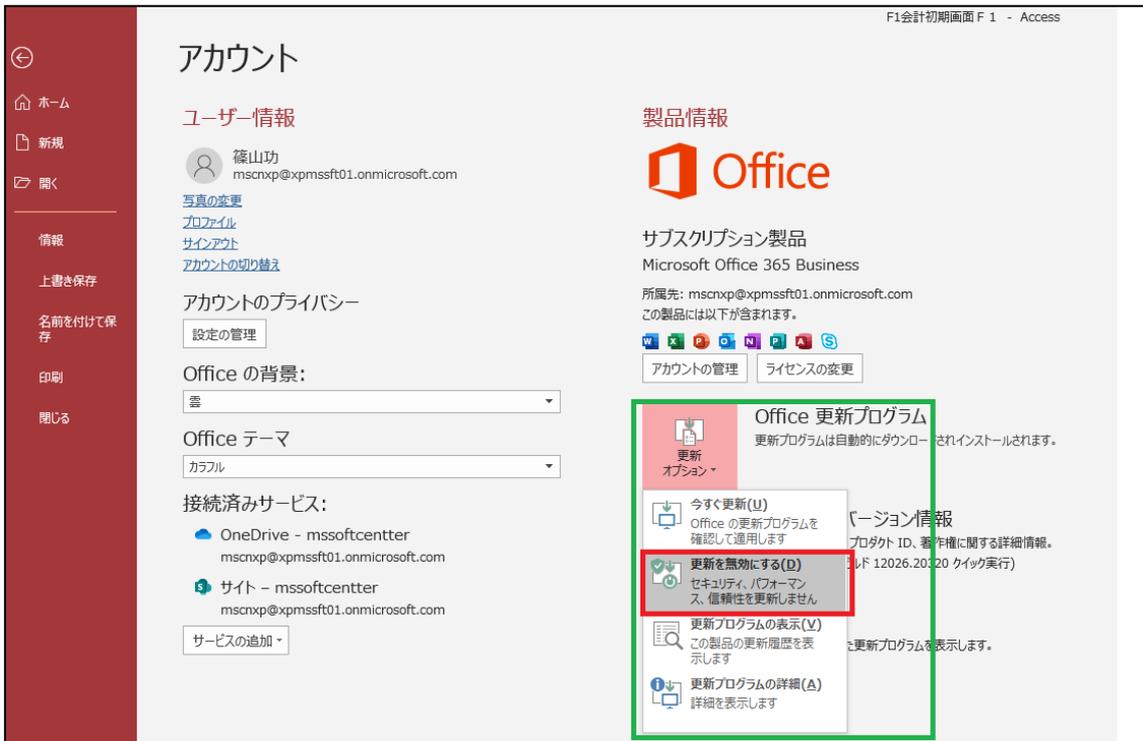
1)利用システムを開き、下記赤丸内、ファイルを開きます。



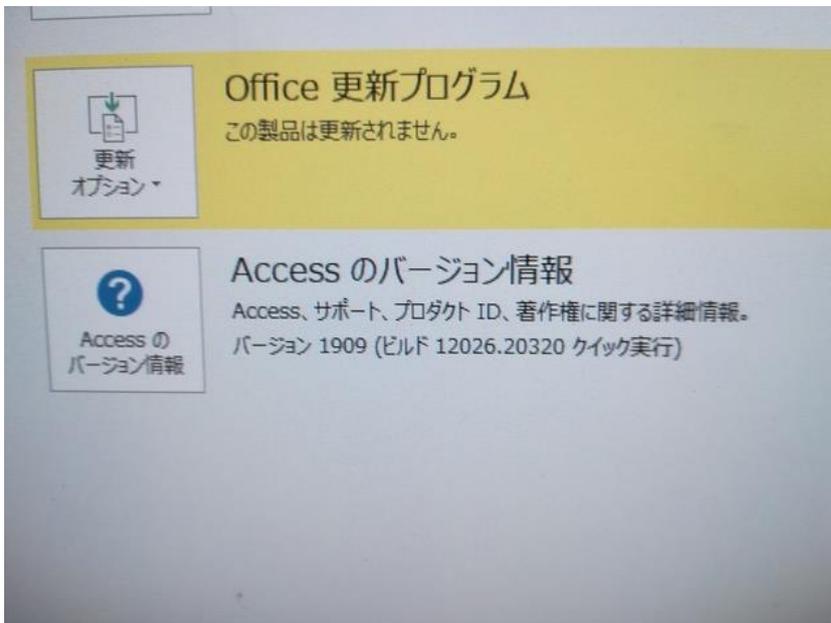
2) アカウントを選択



3) 緑枠内で、office 更新ふるぐらむで「更新を無効にする」を選択で終了です。



結果



今回の不具合に対する、Microsoft の対応については、Office365、Office2019 については 2019 年 11 月 24 日頃、その他の Office 製品については次回の Windows

Update の適用日前の 2019 年 12 月 8 日頃だそうです。

2019/11/18 エムエスソフトセンター 篠山